



Sport in Life



島根県レクリエーション協会

スポーツくじ



この広報誌はスポーツ振興くじ
助成を受けて発行しています

じょいなす

Vol.61 2023.12.25 発行



第35回 島根県スポーツ・レクリエーション祭



しまねレクリエーションフェスティバル開催!!

「しまねレクリエーションフェスティバル」を9月30日(土)松江市総合体育館で開催しました。

当日は雨予報で午後から雨が降りはじめましたが、約450人の参加がありました。

今年はキッチンカーの販売やパトカー・白バイの展示もあり、体育館内の13ブースで体を動かした

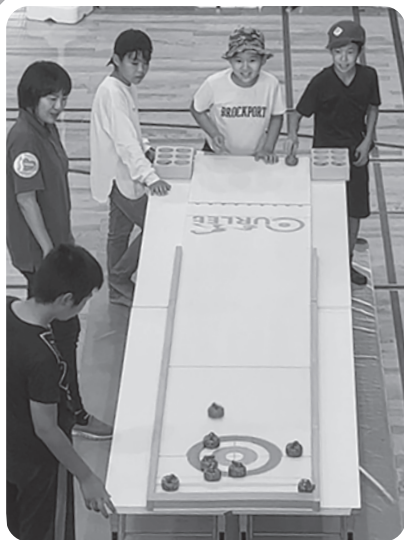
後に多くの方が訪れていました。

また、昼の時間には石見神楽の上演もありガラポンも再開され、コロナが5類になってから2会場目ですが、少しずつ参加していただける人数が増えていると感じています。

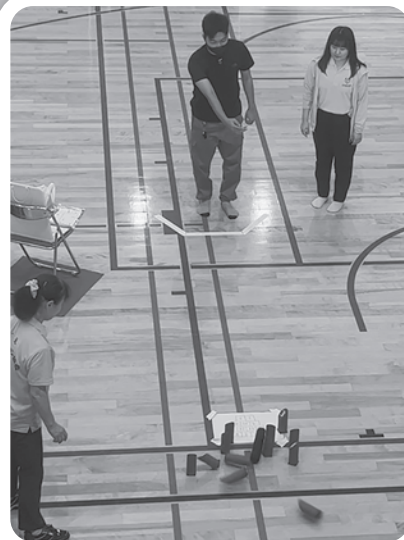




デッキスティックゲーム
(安来レクリエーション協会)



カーレット
(まつえレクリエーション協会)



インドアモルック
(まつえレクリエーション協会)



スポーツチャンバラ
(島根県スポーツチャンバラ協会)



スポーツウエルネス吹矢
(島根県スポーツウエルネス吹矢協会)



キャンプ展示
(島根県キャンプ協会)



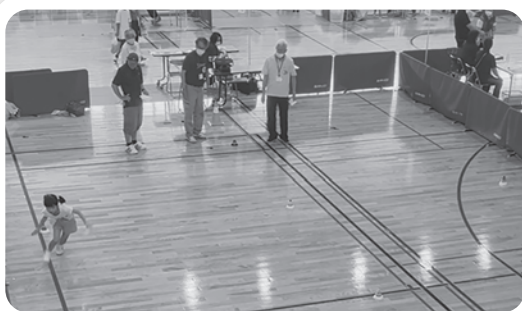
ウォーキング
(島根県ウォーキング協会)



スポンジテニス
(島根県スポンジテニス協会)



レク式体力チェック
(島根県レクリエーション協会事業委員会)



クイックオリエンテーリング
(島根県オリエンテーリング協会)



島根県子ども会連合会



「子どもが育つ遊びの講座Ⅱ」を開催しました!

講師 NHKテレビ・ラジオ体操指導者 岡本美佳さん

令和5年9月24日(日)、松江市の乃木公民館において、NHKテレビ・ラジオ体操指導者の岡本美佳さんを招き、「子どもの成長と運動」について、実技を交えた講義を行っていただきました。

運動神経とは、目や耳などの感覚器から入ってきた情報を脳が上手に処理して身体の各部に的確な指令を出す「神経回路」のこと。これは生まれつき備わっている

ものではなく、「神経回路」にたくさんいろいろな経験をさせてあげることによって伸ばすことが可能です。

小さなうちに、ボールを転がすことから始め、発達の段階や傾向を踏まえて、年齢で分けるのではなく、その子その子を見て、できる能力に合わせた指導をしていくことが重要だと学びました。



運動神経は「コーディネーション能力」と呼ぶことが多くになっていて、7つの能力に分けることができます。

7つそれぞれが個別なものではなく、何かの動作や運動をするときは、7つのうちのいくつかの力が動かしています。

① 定位能力



② バランス能力



③ 識別(分化)能力



④ リズム化能力



⑤ 反応能力



⑥ 連結能力



⑦ 変換能力



2023年

レクリエーション・インストラクター資格取得講座

講座⑦「プログラム作りを学ぶ講座」を開催しました

11月26日(日)に7名が参加して、「プログラム作りを学ぶ講座」を開催しました。この講座が今年度最後の学習型講座です。最初に、子どもや高齢者を対象とした50分間のレク活動プログラムを作りました。目的と目標を決め、それに応じたレク活動を対象者に合わせて組み合わせさせていただきます。これまでの学習を振り返りながら、一つ一つのレク材の楽しさをイメージして作成したプログラムは、ぜひ実践していただきたい完成度の高い内容でした。

次に、3～4人でチームを作り、「1 dayレクイベント」の企画を作成しました。「11月1日・快晴、ふれあいセンターを会場にして」という設定で、まずは、対象と目的を決め、具体的なレク活動のアイデアを出し合いながら企画案を

まとめていきます。企画が完成したら、参加者を募集するポスターを作成して発表しました。

2つの企画は、どちらも地域の世代間交流を目的としたフェスティバル型のイベントで、楽しさいっぱいの内容でした。



来年度のレクリエーション・インストラクター資格取得講座

2024年5月26日(日)開講 受講者を募集

レクリエーション・インストラクターの資格を取得することができる学習講座の2024年度受講者を募集します。学習講座は、年内に7講座開催し、興味がある講座を選んで受講していただくこともできますので、資格取得を希望される方ははじめとして、レクリエーションに興味がある方は、受講希望をお知らせください。連絡をいただいた方に講座内容の詳細をお知らせします。内容をご確認いただき、受講したい講座、受講できる講座をお申込みください。

レクリエーション・インストラクターは、公益財団法人日本レクリエーション協会が認定する資格の一つで、ゲームや歌、集団遊び、スポーツなどのアクティビティを効果的に活用し、「集団をリードする」「コミュニケーションを促進する」「楽しい空間をつくる」といった、対象者や目的に合わせてレクリエーション活動を企画・展開する指導者です。

まずは「受講希望」の連絡を

「2024年のレク・イン講座の受講希望」とお伝えいただき、①名前、②住所、③電話番号、④PCメールアドレスをお知らせください。講座内容の詳細と申込書をお送りします。

【連絡先：島根県レクリエーション協会】

電話 0852-21-7778

FAX 0852-33-7246

メール simarecj@vega.ocn.ne.jp

※二次元バーコードからの申込みもできます。



2024年度講座の予定 [会場：松江市]

- 講座① 5月26日(日) 子どもが育つ遊びの講座Ⅰ
- 講座② 6月30日(日) 遊びづくりを学ぶ講座
- 講座③ 7月28日(日) 福祉レクを学ぶ講座
- 講座④ 8月25日(日) ホスピタリティを学ぶ講座
- 講座⑤ 9月29日(日) 子どもが育つ遊びの講座Ⅱ
- 講座⑥ 10月27日(日) プログラム作りを学ぶ講座
- 講座⑦ 11月24日(日) レクの支援技術を磨く講座

※大田市以西在住の方の受講希望が多い場合は、県西部での講座開催を検討します。

第一次募集期間 2023年12月1日～2024年5月20日

さあ みんな出かけよう！ みんなで笑えば 元気いっぱい 思いっきりあそぼう！

島根県 キャンプ協会



10/15 キャンプ体験 (サンレイク)
: 107名



10/15 キャンプ体験(国立三瓶青少年交流の家)
: 350名



10/29 キャンプ体験(県立少年自然の家)
: 100名

大田市 レクリエーション協会



10/21 あそびの出前、おおだレク
: 16名

津和野町 レクリエーション協会



11/15 逃走中～津和野あそびフェスタ2023～
: 57名

浜田 レクリエーション協会



10/28 作って、遊ぼう！
: 169名

いつでもどこでも誰とでも、そしていつまでも

ドッジボール



ドッジボールが、初めて日本に紹介されたのは明治42年「円形デッドボール」という名称で、大正2年に東京府体育委員会から公布された「学校体操教授要項」の中の競争を主とする遊戯の中に挙げられています。

大正6年に、四角いコートが紹介され、「方形デッドボール」と呼ばれていましたが、この段階でもまだ内野のキャッチは認められませんでした。

大正15年、身をかかわすという意味のDODGE(ドッジ)により、「ドッジボール」と改名され、戦後、全国各地で様々な形式のドッジボールが考案され、子どもから大人まで幅広く親しまれています。

このように全国津々浦々で親しまれてきたドッジボールですが、平成に入り全国大会をしようという話があったときルールがばらばらであることに気づきました。

そこで、平成3年「国民の体力向上及び健全な身体と精神の育成」「全国統一ルールの設定による地域交流」「正式なスポーツとして振興し、大会の充実によるドッジボールの普及」「ドッジボールを通じての幅広い国際交流」などを旨として、日本ドッジボール協会=J.D.B.A.(JAPAN DODGE BALL ASSOCIATION)が設立されました。

全国的に根付いてきたローカルルールを否定することなく、

「方言」という形で残しながら、統一ルールを「共通語」として、誰とでもコミュニケーションできる道具として考えています。

また、この統一ルールの概念は「自主性=自分で考え積極的に行動する」「自己責任=自分の行為に最後まで責任をもつ」「向上心=常に前向きな姿勢」を柱にしております。

子どもたちには、このようなことを意識し、ドッジボールに関わってほしいと願っております。より多くの人々が参加し、人々とのふれあいの中で、スポーツが本来持つ楽しさを実感し、スポーツを好きになってほしいと思っております。

さらに、日本を中心にして、台湾や韓国で親しまれておりますワンボール(1個)のドッジボールにあわせ、アメリカなど他国では、5個(複数個)のボールで競技する「マルチボール」もドッジボールの仲間として競技されており、日本からも日本代表選手たちが、世界大会に参加し、昨年、第4位になったとお聞きいたしました。

いずれにしても、協会設立の趣旨や統一ルールの概念を大切にし、これからも「いつでも、どこでも、誰とでも、そしていつまでも」というキャッチフレーズで普及に努めてまいります。

島根県ドッジボール協会
理事長 古瀬浩幸

すべての スポーツに エールを

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる



© 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター

指導者情報

日本レクリエーション協会公認指導者（延べ人数）

令和5年11月29日現在 島根県在住

レク・インストラクター	準中級レク・インストラクター	中級レク・インストラクター	準上級レク・インストラクター	上級レク・インストラクター
76名	286名	14名	30名	4名
レク・コーディネーター	福祉レク・ワーカー	余暇開発士	スポ・レク指導者	合計
20名	20名	2名	9名	461名

賛助会員募集

島根県レクリエーション協会では、本県のレクリエーション活動のより一層の充実を図るため、趣旨に賛同いただける賛助会員を募集しています。ご協力よろしくお願いたします。

■会費年額（※加入口数の制限はありません）

団体会員 一口：10,000円

個人会員 一口：2,000円

■納入先 ゆうちょ銀行：01380-4-73490

口座名義：島根県レクリエーション協会

何卒、趣旨をご理解いただき、ご支援を賜りますようよろしくお願いたします。

指導者派遣・用具の貸し出しについて！

地域のスポーツ・レクリエーション活動の普及のための指導者派遣および用具の貸し出しを行っています。

人と人が集う楽しさのお手伝いをいたします。手続き方法や貸し出し用具一覧表（料金表）・借用申請書については、県レク事務局にお問い合わせいただくか、協会のホームページでご確認ください。

ご意見をお寄せ下さい

今年度3号目となる「じよいなす Vol.61」を発行いたしました。この広報誌をご覧になっての感想・ご意見を、事務局あてに、郵送またはFAXまたはメールで送ってください。感想やご意見をいただきました方の中から、抽選で5名の方に粗品をプレゼントいたします。

応募締め切りは、令和6年1月31日必着でお願いします。

編集・発行

発行 島根県レクリエーション協会 〒690-0888 松江市北堀町15(島根県北堀町団体ビル)

TEL(0852)21-7778 FAX(0852)33-7246

E-mail: simarecj@vega.ocn.ne.jp http://www.shimane-rec.jp

発行日 令和5年12月25日 編集 広報委員会